

【試合結果】

| 女子 決勝トーナメント |                                   | 3位決定戦   |         |   |   |    |  |    |   |    |  |    |   |    |  |    |   |    |                                      |
|-------------|-----------------------------------|---|---------|---|---|----|--|----|---|----|--|----|---|----|--|----|---|----|--------------------------------------|
| 日時          | 2019年12月26日(木)                    |   | 11:40 ~ |   |   |    |  |    |   |    |  |    |   |    |  |    |   |    |                                      |
| 会場          | 旭川市リアルター夢りんご体育館Bコート               |   |         |   |   |    |  |    |   |    |  |    |   |    |  |    |   |    |                                      |
| 結果          | <p><b>北門</b><br/>旭川</p> <p>49</p> | <table border="0"> <tr> <td>{</td> <td>7</td> <td>-</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td></td> <td>12</td> <td>-</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td></td> <td>17</td> <td>-</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td></td> <td>13</td> <td>-</td> <td>13</td> </tr> </table> | {       | 7 | - | 21 |  | 12 | - | 10 |  | 17 | - | 10 |  | 13 | - | 13 | <p><b>滝川明苑</b><br/>北空知</p> <p>54</p> |
| {           | 7                                 | -   | 21      |   |   |    |  |    |   |    |  |    |   |    |  |    |   |    |                                      |
|             | 12                                | -   | 10      |   |   |    |  |    |   |    |  |    |   |    |  |    |   |    |                                      |
|             | 17                                | -   | 10      |   |   |    |  |    |   |    |  |    |   |    |  |    |   |    |                                      |
|             | 13                                | -   | 13      |   |   |    |  |    |   |    |  |    |   |    |  |    |   |    |                                      |

第34回北海道中学校バスケットボール新人大会



【戦評】

旭川地区3位の北門中学校と北空知地区1位の滝川明苑中学校の3位決定戦。

「1Q」明苑は④⑧⑨⑫⑰、北門は④⑤⑦⑩⑬でスタート。1Q開始直後、明苑④⑫が外からのシュートで得点を取り、その後もシュートを確実に決め、立て続けに加点していく。明苑④が3Pを決め、残り4分59秒、1-13となったところで、たまたま北門1回目のタイムアウト。北門はセンター⑩を中心に果敢にインサイドを攻めファウルを誘う。終了間際、北門⑩のOFリバウンドから得点を返すも、7-21、明苑14点リードで第1Qを終了。

「2Q」北門は、開始から⑩を中心にペイントエリアをアタックして流れをつかもうとする。明苑の厳しいDFが簡単に得点を許さないが、フリースローで得点を積み上げる。北門⑨が3Pで点差を詰めるも、明苑は⑮の3Pと⑰のミドルシュートで対抗する。途中から、北門もオールコートDFで必死に食らいつき、明苑のターンオーバーが続きしばらく得点が止まっていたが、明苑⑯が3Pを決め、得点が動き出す。北門は、⑧・⑬の果敢なドライブでファウルを誘い得点を伸ばしたが、19-31、明苑12点リードで第2Qを終了する。

「3Q」明苑④⑧⑨⑪⑫、北門④⑤⑦⑩⑬でスタート。明苑は、⑫の3PとオールコートDFで流れをつくろうとする。対する北門は⑩の力強いDFリバウンドと素早いトランジションで得点を狙う。残り3分35秒、27-34で明苑が後半1回目のタイムアウト。明苑はDFで相手のミスを誘うも、リズムをつかめず得点を取れない。一方、北門⑩がゴール下から得点を重ね、⑨の3Pで追いつける。残り1分9秒、北門⑬がフリースローを決めて一時同点となったが、第3Q、36-41、明苑5点リードで終了。

「4Q」お互いにオールコートDFで相手に厳しいプレッシャーをかけ合う。北門は⑩⑬を中心に突破し、明苑は④⑨⑯を中心に突破する。両チームともに素早いDFローテーションにより簡単に得点を許さない。残り1分30秒、42-53で北門は最後のタイムアウト。北門⑩のゴール下と④が3Pを決めて巻き返そうとしたところで明苑がタイムアウト。明苑は相手のファウルからフリースローで得点を稼ぎ、最終スコア49-53で滝川明苑の勝利。最後までオールコートを走り抜き、勝負を譲らない姿を見せてくれた両チームに、敬意を表したい。

記録 旭川地区バスケットボール協会 U-15部会 三上 貴也